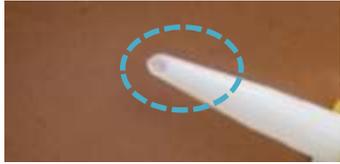


■使用する製品

			
専用治具	土手代替芯材	安震V3	専用接着剤 安震アイバ・ノズル

■施工手順

	手順	ポイント
①	 <p>【必須】設置箇所・治具の掃除 (1)アセトン剤とウエス等にて、設置場所の汚れを取り除いてください。 (2)ウエスとI・P・A(イソプロピルアルコール)等にて、治具の裏面と設置場所の脱脂を行ってください。</p>	<p>ゴミ・塵・油分の無いように、必ず汚れを取り除いてください。</p> <p>接着力の効果が無くなり、施工不良になる恐れがあります。</p>
②	 <p>先に穴をあけてください</p> <p>「専用接着剤安震アイバ」の挿入口を先端の尖ったもので穴をあけ、ノズルを装着します。 その後、ノズルをはさみ等で斜めにカットし、コーキングガンにセットします。</p>	 <p>罫書き線 2本目から斜めカットが最適です。</p>
③	 <p>治具のボルトは事前に面に戻しておきます。</p>	
④	 <p>ゲルのフラット面を治具の裏面に貼りつけます。 その後、「安震V3」に土手代替芯材を装着します。</p>	 <p>治具裏面には、「安震V3」を貼る目安の線があります。</p>
⑤	 <p>「安震V3」の床面側にアイバを薄く塗布します。</p> <div style="background-color: yellow; padding: 5px; border-radius: 10px;"> <p>「安震V3」の床面側にアイバを塗る</p> <p>メリット…… 「安震V3」に塗布したアイバが、潤滑油の役割をし、設置時に位置の微調整が可能になる。 デメリット…… 後日、レイアウトを変更したい場合、取り外し時、「安震V3」が破損する恐れがあるので、再利用が出来ない。</p> </div> <div style="background-color: #c8e6c9; padding: 5px; border-radius: 10px; margin-top: 5px;"> <p>「安震V3」の床面側にアイバを塗らないと？</p> <p>メリット…… 施工後、目地のアイバにカッターで切込みをいれるだけで治具が取れるので、「安震V3」の再利用が可能です。 デメリット…… 設置時に位置決め微調整が困難になります。</p> </div>	

	手 順	ポイント
⑥	 <p>設置時、後ろから安震アイバが設備に隠れ、注入出来ない場合</p> <p>水色の点線部分は、設置後、アイバを注入することは困難です。</p> <p>その場合、手順⑥を行ってください。</p>	
⑦	 <p>ガムテープなどを数本重ね、空洞に治具を固定させて、隠れてしまう面に、事前に安震アイバを先に塗布しておきます。</p> <p>その際のアイバの高さは11～15mm程</p>	 <p>アイバの量が少ないと、施工不良の原因となります。</p>
⑧	 <p>設置設備を載せ、位置を決めます。</p>	<p>④で塗布したアイバが、微調整の役割をします。</p>
⑨	 <p>アイバを注入します。押し戻しがあるまで、しっかり入れてください。</p>	<p>隙間がある場合は、アイバを再度、注入してください。</p>
⑩	 <p>ヘラでアイバを押し込むように、表面を均します。</p>	<p>アイバを入れる量が少ないと、硬化後、隙間が生じ、効果が減少する恐れがあります。</p>
⑪	 <p>72時間以上経過後、ボルトをしっかりと締めます。</p> <p>72時間以内は、「安震アイバ」がまだ硬化していないため、締め付けはNG</p>	<p>バランス、重量によっては、付属のボルトを入れ替えてご使用いただく場合がございます。</p> <p>対象物の強度が弱く、対象物自体が動いてしまう恐れがある場合は、治具と対象物を「安震アイバ」で接着することもあります。</p> <p>機械自体の振動が大きい場合 養生期間 2日間（48時間）</p> <p>機械自体の振動が無い場合 養生期間 5～6時間</p> <p>ただし、アイバがしっかり中まで硬化するには、3日間（72時間）ほどかかります。</p>

設置後の耐久年数20年、但し振動する設備での耐久年数は、設備振動により異なります。

2021/5/19

床面の設置について疑問な点などございましたら、安震にお問い合わせ下さい。